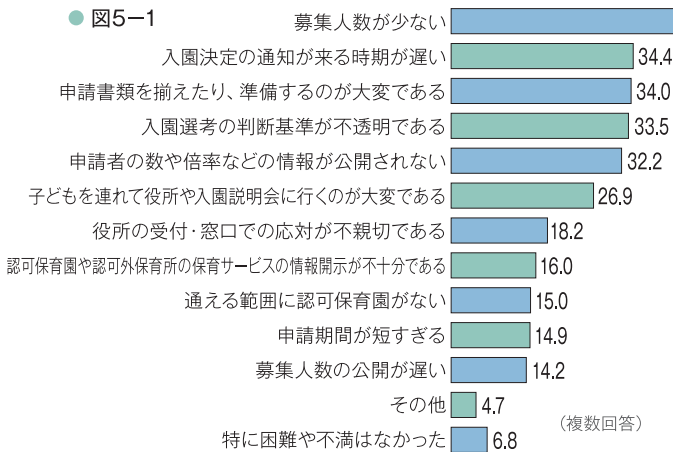


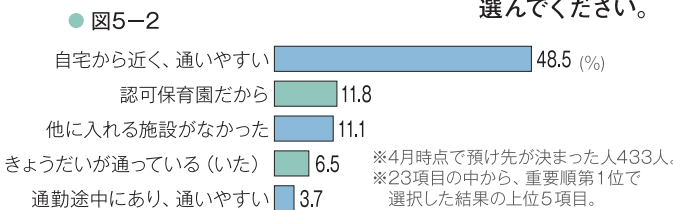
## 認可保育園への入園申請にあたり、大変だったこと・不満だったことのトップは「募集人数が少ない」こと。

Q 認可保育園への入園申請にあたり、大変だったことや不満だったことは何ですか。



申請した母親たちが大変だったこと・不満だったことは、「募集人数が少ない」(70.8%)が圧倒的に多かった。次いで「入園決定の通知が来る時期が遅い」(34.4%)、「申請書類を揃えたり、準備するのが大変である」(34.0%)「入園選考の判断基準が不透明である」(33.5%)が続く。入園決定の時期は、自治体によって異なるが、2月中旬から3月上旬に通知するところが多いようである。この時期は、仕事上の異動や引っ越し、子どもの進学準備など、生活が大きく変化する時期でもあり、早めの結果の通知を望む声が多い。また、情報公開している自治体もあるが、「申請者の数や倍率などの情報が公開されない」という不満も32.2%あった。

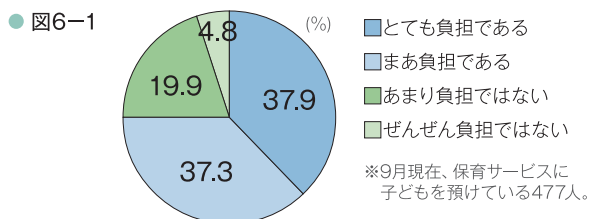
Q 2009年4月において選ばれた保育サービスに決めた理由について、あてはまるものを重視した順に3つまで選んでください。



4月に入園を決定した保育サービスを選ぶ理由について、23項目から重要な順に3つまで選んでもらったところ、最も重要視した項目の第1位は、「自宅から近く、通いやすい」(48.5%)だった。小さな子どもを毎日保育園に送迎するのは大変なことである。多くの母親は、できるだけ自宅から近い保育園に入園できることを重視している。

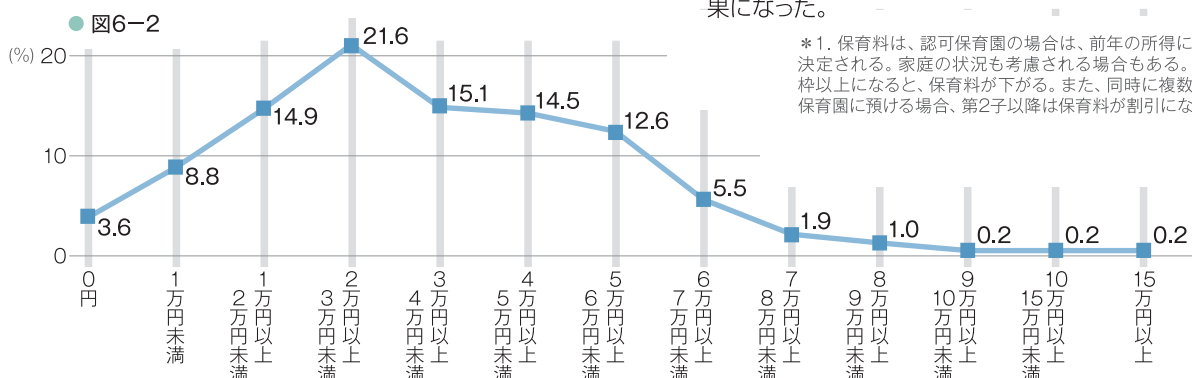
## 月々の保育料の家計への負担は75.2%の母親が感じている。

Q 現在、月々の保育料の支払いについて、あなたのご家庭ではどのように感じますか。



現在子どもを保育サービスに預けている母親477人に、保育料の負担感についてきいてみたところ、全体の75.2%が負担を感じていた(「とても負担である」37.9%+「まあ負担である」37.3%)。対象の子どもについての1ヶ月あたりの保育料は2万円以上3万円未満が最も多く、全体の21.6%であった。預け先や家庭状況、子どもの年齢枠等によって保育料は変わるが(\*1)、保育料の負担は7割以上の母親が感じている結果になった。

Q 現在、対象のお子さんを預けている保育サービスに収めている1ヶ月あたりの保育料について教えてください。



\*1. 保育料は、認可保育園の場合は、前年の所得に応じて保育料が決定される。家庭の状況も考慮される場合もある。子どもが3歳児枠以上になると、保育料が下がる。また、同時に複数の子どもを認可保育園に預ける場合、第2子以降は保育料が割引になることが多い。

※9月現在、保育サービスに子どもを預けている477人。  
※延長保育料や夜食代など、定期的に月極めで支払うものも含む。